

2026年度 TUT-UniMAP-SU グローバル PBL (国際共創型社会課題デザインプロジェクト) 募集要項

【グローバルエンジニアキャリアパス：レベル3】

マレーシアペルリス大学・豊橋技術科学大学・信州大学の3大学が協働して実施する「国際共創型社会課題デザインプロジェクト」の2026年度研修生を募集します。

持続可能な未来を目指して、地域社会が抱える課題を解決するためより実践的な能力を有する技術者の育成等を目指して実施するものです。

研修テーマ：「島の未来を共にデザインする。多国籍チームで挑む本気の社会課題 PBL」

本プログラムは、マレーシア・ペルリス大学（UniMAP）が中心となり、本学と信州大学が協働して実施する「国際共創型 PBL（Project Based Learning）」です。

舞台となるのは、マレーシア・ランカウイ諸島に位置する「Pulau Tuba（トゥバ島）」。

観光地化されていない素朴な自然と伝統的な生活が残るこの島をフィールドに、現地学生を含む3大学混合チームで、社会課題解決に取り組んでもらいます。「SDGs」「CSR」をキーワードとして、地域コミュニティに入り込み、持続可能な未来のための課題解決策を本気でデザインする5日間です。「社会課題解決能力」「グローバル協働力」を養う絶好の機会となっています。

1. 研修目的

異なる人種・文化・宗教が共存する海外で行う多彩な活動に主体的に参加することにより、グローバルな視野を持ち、世界で活躍できる実践的技術者に必要とされる「グローバル対応力」をより一層強化します。

国際共創型課題解決プロジェクト（PBL）への参加を通じて、地域社会の実態を理解しながら社会課題を発見・分析し、多国籍チームの中で持続可能な社会づくりのための課題解決策を創出することで、「社会課題解決力」「グローバル協働力」を身につけることを目的とします。

2. 研修期間

<事前 Online Lecture>

- ・実施時期：①7/16（木）15:00-16:00 ②8/20（木）15:00-16:00
③8/20（木）16:15-17:15 ④8/27（木）15:00-16:00
⑤8/27（木）16:15-17:15
- ・実施形態：オンライン（GoogleMeet、Zoom等）

<現地プログラム>

- ・2026年9月5日（土）～9月10日（木）
- ※本学独自の研修が追加される場合があります。

3. 対象者

【募集対象・人数】

- ・本学の学部2～4年次学生：15名（信州大学及び現地大学からも別途募集）

【応募資格】

- ・研修に参加する積極的な意欲を有すること
- ・語学力を高める意欲があること（TOEIC450点目安、研修後500点目安）
- ・大学のルール・規則を遵守すること
- ・研修に随行する教職員の指示に従うこと
- ・研修参加に関し、保護者の了解を得ていること
- ・海外での研修に参加できる健康状況であること
- ・上記事前 Online Lecture 及び現地プログラムの全日程に参加できること
- ・4年次生の場合は、「博士前期課程一般入試（書類選考方式）」（いわゆる推薦入試）を受験予定であること

4. 研修内容

<事前 Online Lecture>

- ・マレーシア文化理解
- ・SDGs・CSR と地域課題分析 等

<現地プログラム>

- ・信州大学及びマレーシア・ペルリス大学 (UniMAP) の学生を交えたグループワーク
- ・トゥバ島でのフィールドワーク
- ・現地大学の現役教員によるハッカソン 等

5. 研修場所

マレーシア・ペルリス大学及びトゥバ島 (ランカウイ近隣)

6. 応募方法

参加希望者は、下記の項目について**5月11日(月)17時まで**に提出してください。
なお、**申し込み後のキャンセルはできませんので、ご注意ください。**

(1) 応募者が大学へ提出するもの

提出期限：**5月11日(月)17時**

提出先：Google フォーム (<https://forms.gle/kzewRAYd4VYoHRwK6>)

	提出物	提出形式	備考
1	申込書	Google Form	
2	英語検定試験等の成績表(TOEICや英検等の成績表)の写し	PDF または写真	提出できるものが無い場合はご相談ください。
3	承諾書	PDF または写真	直筆をスキャンしたもので構いません。 様式は こちら からダウンロードしてください。

(2) 応募者が指導教員または担任へ依頼するもの

提出期限：**5月11日(月)17時**

	提出物	提出形式
1	教員確認書	参加申込を行うことについて指導教員または担任が把握していることを確認するため、こちらから「教員確認書案内」ダウンロードし、教員に参加希望の旨と参加理由を説明してください。 5月11日(月)17時までに、書類内で案内している確認書(Google Form)に入力いただくよう、依頼してください。

7. 選考方法

- ・書類審査と面接により総合的に審査します。
- ・面接は5月18日(月)～5月22日(金)に実施する予定で、詳細は申し込みを完了した方へ別途通知します。

【採否通知】

2026年5月下旬

面接を行った者全員に合否をメールで通知します。審査内容の照会には応じません。

【参加者の確定】

合否の発表後、参加を認められた者は6月12日(金)までに参加費の納入を行ってください。参加費の納入が無い場合は、参加を取り消す場合があります。

【選考基準】

- ①志望動機の明確さ・具体性：なぜこのプログラムに参加したいか、何を学びたいか
- ②SDGs・国際協働への理解・関心：社会課題解決に対する意識の高さ
- ③英語コミュニケーション能力：議論に参加する意欲と基本的なコミュニケーション力
- ④チームワーク・主体性：多様な背景を持つメンバーと協調できるか

8. 必要経費・支払い方法

1) 研修参加費：120,000 円

参加費でカバーされるもの：

- ・現地での研修活動実施に要する経費（現地宿泊費、現地移動費、視察先入場料、その他現地プログラム実施・調整に要する経費
- ・一部の食事代（研修参加費に含まれる食事については日程表を参照すること）
- ・研修後の TOEIC 受験費用

【研修参加費支払い方法】

参加者決定の連絡があった後、6月12日（金）までに、以下の豊橋技術科学大学の口座にお振り込みをお願いします。※キャンセル不可、返金不可

振込手数料は、各自でご負担願います。

銀行口座：三井住友銀行 豊橋支店 普通預金 3411030

口座名義人：国立大学法人豊橋技術科学大学

フリガナ：ヨクリツダ イカクホウジントヨハシキジユツカクダ イカク

2) 自己手配するもの：以下の経費は、別途自己負担、各自手配となります。

- ・日本ーマレーシア・アロースター空港の往復国際航空運賃【約 10～25 万円】
目安の金額です。手配の時期、出発地、手配旅行会社などにより金額が異なります。フライトについては「10.その他」もよくご確認の上、自己手配をお願いします。
- ・空港までの往復国内交通費、旅券取得費用、国内宿泊代、期間中の食事代（ただしプログラム上で提供されるものは除く）、自主企画活動中の移動費・入場料等
- ・海外旅行保険料（急病等で現地の病院で診療が必要となった場合等のために必ず加入してください。大学指定の保険（危機管理サービスを含む）に加入いただきます。）

9. 研修終了時のフォローアップ

- ・研修最終の振り返りセッションにて、ご自身の学びを深めるため、アンケートにご回答いただきます。
- ・閉会式にて、修了証を授与する予定です。
- ・帰国後、TOEIC を受験いただきます。 【達成の目安：TOEIC500 点】

10. その他

- ・参加者に対しては、海外研修実施前に渡航前説明会や事前研修を実施します。詳細は追って連絡します。

<フライトについて>

- ・本研修は現地空港集合、解散型の研修です。アロースター空港への移動は各自行ってください。
- ・危機管理のため、9月5日（土）アロースター空港到着、9月10日（木）15時以降ランカウイ国際空港出発となるフライトにしてください。集合と解散の空港が異なりますので、注意してください。利用する空港の都合上、難しい場合はフライト予約前に一度ご相談ください。
- ・航空券の手配は各自で責任を持って行ってください。各自が手配したフライトについて、大学が航空券や乗り方等についての案内をすることはありません。
- ・フライトは、参加者本人が問合せ可能な航空会社のものを予約してください。格安航空券の場合、日本語対応窓口が無く、英語でメールまたは電話をしなければならない場合がありますが、大学は航空会社に問い合わせることはできません。また、フライト乗り継ぎ中

に、次に搭乗する予定であったフライトが急遽欠航になることも希にあるため、本人が直接問い合わせできる航空会社であることが重要です。

【モデルルート】

往路			
9/4 (金)	21:45	東京 (成田) 国際空港 出発	マレーシア航空
9/5 (土)	04:30	マレーシア・クアラルンプール国際空港 到着	MH71 便
	06:40	マレーシア・クアラルンプール国際空港 出発	マレーシア航空
	08:05	マレーシア・アロースター空港 到着	MH1204 便
復路			
9/10 (木)	20:25	マレーシア・ランカウイ国際空港 出発	マレーシア航空
	21:40	マレーシア・クアラルンプール国際空港 到着	MH1459 便
	23:30	マレーシア・クアラルンプール国際空港 出発	マレーシア航空
9/11 (金)	07:40	東京 (成田) 国際空港 出発	MH88 便

11. お問い合わせ

- 応募やプログラム内容等研修事業全般に関する問合せ

豊橋技術科学大学 ASEAN 推進室

副室長 大村浩志

Email: omura.hiroshi.em@tut.jp

Tel: 0532-44-6571 (直通)

- 応募書類 (申込書・英語検定試験等の成績表・承諾書) やその他の提出物に関する問合せ

豊橋技術科学大学 総務課高専連携・国際企画係

Email: kouryu@office.tut.ac.jp

【参考】2026年度 暫定実施スケジュール

※日程が変更となる場合はお知らせします。

月 日	項 目	提出方法等
4月16日(木) 15:00~16:00	応募前説明会	対面で実施
5月11日(月) 17:00 必着	申し込み(参加申込書・英語検定試験等の成績表の写し・承諾書の提出) (各学生→大学) 教員確認書入力 (指導教員または担任→大学)	オンライン (Google Form)
5月18日(月) -5月22日(金)	面接選考	詳細は申し込みを完了した方へ別途通知します
5月下旬	採否通知 (大学→各学生)	
6月12日(金)	参加費の銀行振込み締切 (各学生→大学)	指定口座に振り込み
6月25日(木) 16:30-18:00	参加者への事前説明会、参加者同士の自己紹介セッション実施	対面で実施(高専生はオンライン参加)
6月26日(金) 17:00 必着	パスポート情報、個人情報および肖像等の使用に係る許諾の提出締切	オンライン(参加者各自にて) ※提出先情報は後日連絡します
7月9日(木) 16:30-17:30	参加者事前研修①「マレーシア文化」	オンラインで実施
7月16日(木) 15:00-16:00	Online Lecture①	オンラインで実施
7月16日(木) 16:30-17:30	参加者事前研修②「ファッションとは」	オンラインで実施
7月23日(木) 16:30-18:00	参加者事前研修③「安全講習」	対面で実施(高専生はオンライン参加)
7月31日(金) 17:00 必着	海外渡航届の提出、大学指定の海外旅行保険加入期限	オンライン(参加者各自にて) ※提出先情報は後日連絡します
8月20日(木) 15:00-16:00	Online Lecture②	オンラインで実施
8月20日(木) 16:15-17:15	Online Lecture③	オンラインで実施
8月27日(木) 15:00-16:00	Online Lecture④	オンラインで実施
8月27日(木) 16:15-17:15	Online Lecture⑤	オンラインで実施
9月5日(土) -9月11日(金)	研修実施	
9月以降	参加報告会の開催	